

助産院紹介

広報委員が取材してきました！

助産院バースあおば

【代表】柳澤初美さん
【院長】仲かよさん

横浜市
青葉区に
あります



【なりたち】

神奈川県の子育てセンターの廃止に対し、安心して産めるところを残してほしい！という母親と助産師が結成した「カンガルーの会」が立ち上げた「バースセンタープロジェクト」が、助産院バースあおば設立の原点です。

1996年に旧助産院が立ち上がり、2006年に現在の助産院バースあおばとして始まりました。

【院長メッセージ】原点を振り返る度に、「お産をするところをなくしてはいけない！！」という使命を感じています。2022年現在、2世代に渡りお産をしに来てくれて、続けている喜びを感じています。

(取材：富岡)



左が柳澤さん、右が仲さん



一般社団法人 齋藤助産院

【院長】齋藤弓子さん

茅ヶ崎市
芹沢に
あります



【なりたち】

自分自身の3人目を自宅出産した時に、お産が女性の本来持っている力を引き出すのを実感しました。4人目を出産後に開業して自宅出産をしていましたが、助産院でのお産を希望する声があり有床助産院となりました。昨年産褥棟を増築し令和4年1月にオープンしました。

【院長メッセージ】お産は減っても助産院や自宅でお産をしたいという女性がいらっやった時に、いつでも受け入れられる場所を残していきたいと思います。また、お産を経験した助産師が、子育てや家庭を大事にしながらお産も大事に想い仕事に専念できる環境を整えておきたいと思ひ、保育にも力を入れています。

(取材：安藤)



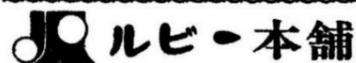
写真左から二番目後ろ：院長の齋藤さん



乳頭キレツのケアに！
天然成分100%
1冊 100円以上から送料別
TEL: 0120-28-2267
0120-007663

各種はらまき ニット生地
千葉県野田市木間ヶ瀬 3292
TEL: 04-7198-1313 FAX: 04-7198-6117
ルビ・本舗

各種はらまき ニット生地
千葉県野田市木間ヶ瀬 3292
TEL: 04-7198-1313 FAX: 04-7198-6117



事務局より

6月から事務局に西原さんが入職しました。よろしくお願ひいたします。FacebookとInstagramも随時更新しています。ぜひご覧ください！

FB



インスタ



編集後記

久しぶりにイベントや助産院の取材でメンバー同士顔を合わせて楽しいひと時が過ぎました。まだしばらく会議はリモートとなりますが、楽しく活動していきたいです。(野村)

みらい

2022年7月 VOL.17

会長あいさつ

2022年度 定時総会が6月9日に開催されました。諸々の行事がすべて審議の上承認されましたこと、心より感謝申し上げます。今年は役員改選の時期でもありました。理事の新旧交代で3名が任期終了などにて交替、新役員5名と前期同様16名で運営してまいります。ウイズコロナの生活が続いておりますが、職能団体として地域の母子支援の切れ目のない産前・産後の活動の推進事業、県や本部、関係団体と連携して今の時代のニーズに注目し、委託事業の受託、専門職能団体として質の良いケアが提供できるようスキルアップできるよう会員支援も含め引き続き尽力いたします。皆様のご支援を賜れますと幸いです。



会長 岡本 登美子

通常総会報告

令和4年6月9日(木)にオンラインにて2022年度定時総会が行われました。昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染防止のため、オンラインと新旧理事は対面とのハイブリット開催となりました。柳澤副会長の司会進行で始まり、岡本会長より開会の挨拶を頂き、諏訪和美氏が議長となり、総会が始まりました。会員634名(2022年3月31日時点)のところ、総会出席者43名、委任状361名、合計404名(会員数1/2以上)でした。昨年度出来なかった、永年活動感謝状やすすく赤ちゃん献金感謝状贈呈式を行うこともできました。議案である2021年度事業報告と収支決算・監査報告を行い、賛成多数で議案が可決され、今年度の事業計画と予算の報告へ移りました。最後に、鈴木副会長より、会員の皆様のご協力に感謝の意を申し上げ、閉会の挨拶にて幕を閉じました。新旧理事の皆様、受賞者、総会運営側スタッフ等久しぶりに顔を合わせて話ができて、なごやかな時間が過ごせました。(記：幹事 安藤千晶)



佐々木サカエさんが永年活動感謝状を受け取られました



今回で辞められる旧理事の皆様

公益社団法人 神奈川県助産師会
〒231-0037

神奈川県横浜市中区富士見町3-1
神奈川県総合医療会館6階

TEL: 045-262-4201

E-mail: office@kanagawa-josanshi.com

HP: http://kanagawa-josanshi.com/



新理事紹介

このたび、通常総会にて新理事が決定致しました。新たな理事の皆様のご挨拶をお届け致します。今回で理事を辞められた皆様、今までありがとうございました。



総務理事
石原 昌 (まさみ)

私が神奈川県助産師会に入会したのは昭和大学で助産師教育を始めることを決めた平成18年でした。その後、昭和大学の教員という立場で安全対策委員を務め、平成29年度で退職後も継続し、昨年度は教育担当も務めました。

その間、皆様と少しずつお顔見知りになりましたが、まだまだ、知らないことが多いと考えております。今後、皆様のご指導を受けながら総務理事という役割を果たせるように努力するつもりであります。どうぞよろしくお願いいたします。

保健指導部会担当理事
山浦 直子

この度の理事改選により、又木由美保健指導部会長の後を引き継ぎました海老名市で出張開業しております山浦直子と申します。

社会情勢が変わっていく中、保健指導の分野でも助産師に求められることが増えてきています。県内各地域で活動されている皆様と情報共有し、つながりを作っていきたいと思っております。ご協力よろしくお願いいたします。今年の部会集会は皆様に役立つミニ講座を予定しておりますので、是非ご参加ください。

勤務部会担当理事
豊泉 博美

今年度より勤務部会長に拝命いたしました、淵野辺総合病院で勤務している豊泉博美と申します。全国的な分娩件数の減少により、勤務助産師の労働環境も大きく変化しています。メーリングリストの加入者を促し、会員の皆様と情報共有し助産師の専門性を発揮できるよう取り組んでいきたいと思っております。微力ながら尽力してまいりますので、会員の皆様ご協力とご指導のほどよろしくお願いいたします。

財務理事
竹内 章子

今年度、財務に拝命いたしました竹内と申します。神奈川県助産師会では保健指導部会のメンバーとして活動しております。地域に戻るお母様方の力となればと、地域で活動をして16年が経過しました。初めての理事でわからないことだらけですが、皆様の教を元に堅実に努めていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



監事
諏訪 和美

このたび監事を拝命いたしました諏訪和美です。このような大役を仰せつかるには誠に微力ではございますが、前任の役員の築いた実績を継ぎ精一杯つとめさせていただきます。今後も会員の皆様、理事や仲監事のご指導をいただき努力していく所存です。どうぞよろしくお願い申し上げます。

会 長	岡本 登美子
副 会 長	鈴木 令佳、布施 明美
総 務	青島 恵美子、石原 昌
財 務	富宅 真理子、竹内 章子
事 業 統 括	森内 幸美、又木 由美
とわ助産院担当	山本 年映
助産所部会担当	中島 清美
保健指導部会担当	山浦 直子
勤務部会担当	豊泉 博美
教務部会担当	上田 邦枝
監 事	仲 かよ、諏訪 和美

tvk かながわMIRAIストリートに参加して「神奈川の子どもたちと未来のために」をテーマにて開催されました！

保健指導部会 前川未歩

5月28・29日の2日間、日本大通りで開催された「tvk かながわMIRAIストリート」で「子育て応援隊by県助産師会」として参加しました。横浜ブルーのベストを着用し助産師会をPRし、お子さまの身体計測とスキンケアと子育て相談を提供しました。さわやかな青空と心地よい風が吹く絶好のイベント日和で大勢の家族連れでにぎわう中、生後21日目の赤ちゃんから、2歳のお子さままで、2日間で198組の親子連れがブースを訪れました。パパやママと一緒に成長を喜び、拍手しているとニコニコ笑顔になる子どもたち。体重を確認して安心するママ。また日頃の子育てを労うと、お互いへの感謝を伝え合うご夫婦。たくさんの「幸せのおすそ分け」を受け取ることができました。

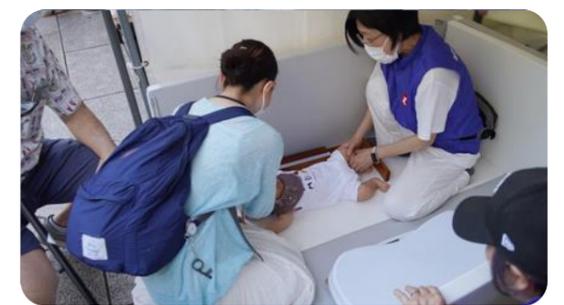
また、各地区助産師会が作成されたポスターを写真に収める妊婦さんも多く、「心強いです」とのお言葉をいただきました。あらためて、助産師としていつまでも身近な存在でありたいと感じたイベントでした。



暑中たくさんのご家族がいらっしゃいました



保健指導部会の方々と岡本会長



赤ちゃんの体重測定や育児相談を行いました